



CooperVision
Academy™



未来の視界を切り拓く： 近視進行抑制治療の新潮流を探る



座長 大野 京子 先生
東京科学大学

一昨年に続き、昨年も国内において新たな近視進行抑制治療を目的とした製品が承認され、医療現場における活用方法についての関心が高まる中、光学的療法の1つの選択肢となる多焦点コンタクトレンズの導入が注目をされている。

本セミナーでは、日本国内における近視の現状、ならびに眼科医が近視管理を行っていく上での今後の課題などを整理した上で、どのようにしてコンタクトレンズによる近視抑制治療を診療に取り入れていくべきかについて考察する。

また、マイサイト ワンダー(承認番号:30700BZX00189000)の国内外にて実施された臨床試験の結果をもとに、本製品によりもたらされる近視進行抑制効果と小児の眼に対する安全性について整理を行い、医学的根拠に基づく適応患者の選定や適切な近視管理の手法についても言及する。

● 演題1

日本における小児近視の 実態と対策



松村 沙衣子 先生
東邦大学医療センター大森病院

● 演題2

マイサイト ワンダーの 処方と適切な近視管理



稲澤 かおり 先生
医療法人英祥会
稲澤クリニック 院長